

ニ合組合幹部中由惣北川義行等指導ノ下ニ於テ是大會ノ開
催シ爭議團長古川長作以下斗争委員ニ〇名支法委員五名ヲ選
定セルノ外爭議資金トシテ各團員ヨリ日給二日分ヲ提出スル
ニトシテ決定ス

四ニ人ノ至主人一隊トナリ時々爭議團家族ヲ歴訪シ会社側ノ切
崩シヲ警戒スルト共ニ結束ニ努メツ、アルカ九月廿九日ニハ
爭議團本部ヲ大崎所居留木橋四八番地ニ階建空家ヲ借り受ケ
テ之ニ後動セリ

八月十八日午後一時三十分ヨリ五及田會館ニ於テ家族慰安會
ヲ開催セリ出席者家族五〇名爭議團員七〇名ニシテプロ劇場
同盟及人形俱樂部ヨリ吉原頭人外六名末後ソ概合若人形芝居
漫談等アリ午後五時會事散會ス

二十月二十七日午後六時三十分ヨリ荏原濱敷場ニ於テ植田重義

主催ノ下ニ滿蒙同盟批判並ニ牟田電業兩爭議批判演說會ヲ開
催シ第七トシテ大山樺夫中村高一人藤勘十 淺沼箱次郎外十
名出席シシムル滿蒙同盟ハ所轄署ノ警告ニ依リ殆ント論議サ
レヤリシヲ前日廿六日爭議團本部ニ於ケル騒動ニ關シテハ不
徳ノ言辭ヲ弄レテ道宣傳ヲ為シ或ハ現社会ノ否認マルクスレ
ーニシテ崇拜ノ演說ヲ為シテ中止サレタル者八件アリ
聴衆約六〇〇名ニシテ格別車次ナシ飯田吾平ノ提唱ニテ傍聴
者等ヨリ爭議資金拾六山八十錢ノ寄附アリテ午後九時三十分
散會ス

十一月一日午後一時二十分ヨリ大崎所第一大崎館ニ於テ牟田
電業兩爭議批判官憲外洋演說會アリ第七士ニ九名聴衆一九
〇(大半家族)アリ前田會館官憲ノ權限ヲ叫フト共ニソビエ
ートロシアヲ惹レ等ノ不徳ノ言辭ヲ弄シ中止ニニ名アリテ午
後三時四十分會事散會ス